

既存試料・情報提供機関：広島大学

研究課題名 ユプリズナ点滴静注 100mg 特定使用成績調査
(視神経脊髄炎スペクトラム障害(視神経脊髄炎を含む)の長期使用に関する調査)

研究実施者 田辺三菱製薬株式会社 上野 裕明

研究期間 2021年6月～2027年5月

対象者

2021年6月から2025年5月の間に、広島大学病院脳神経内科でユプリズナ点滴静注用100mgによる治療を受けられた患者さん。

意義・目的

ユプリズナ点滴静注 100mg (以下、ユプリズナ) は、2021年3月に『視神経脊髄炎スペクトラム障害』の治療薬として承認されました。この調査では、ユプリズナが投与されるすべての患者さんの長期的な安全性と治療効果を確認します。

方法

本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。

カルテから使用する内容は身長、体重、性別、合併症、既往歴、医薬品副作用歴、アレルギー歴、NMOSDの発症時期、NMOSDの診断時の状況、MRI所見、抗AQP4抗体、発作回数、MRI病変、急性期の治療状況および再発予防の治療状況です。

(個人を特定可能な情報は解析に用いません)

研究機関

田辺三菱製薬株式会社が情報を収集します。

試料・情報の管理責任者

田辺三菱株式会社 代表取締役社長 上野 裕明

個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。